

# おおきくなあれ

なつやすみ号

## なつをたのしく げんきに

しうがっこうでの はじめての なつやすみが やってきました。けんこうや あんぜんに きをつけて、たのしい なつやすみに しましょう。  
そのために、つぎのやくそくを まもりましょう。

### けんこう

- はやね、はやおきをして きそくたらしい せいかつを おくりましょう。
- てれびをみたり、げえむをしたり するときは、じかんを きめましょう。
- つめたいものを のみすぎたり、たべすぎたり しないように しましょう。

### あんぜん

- こうつうるうるを やぶりません。
- しらないひとには ついていきません。
- かわや うみには、こどもだけで いきません。
- せんろのなかに はいったり あそんだりしません。
- こどもだけで はなびを しません。

### せいかつ

- おうちのひとと やくそくをきめて、きまりをまもって せいかつしましょう。
- すすんで おてつだいを しましょう。  
(まいにち できることを きめて つづけてしましょう。)
- あそびにいくときは、いえのひとに、  
**どこに だれと なにをしに なんじにかえる** をきちんとといって でかけましょう。
- 5じまでに いえに かえるようにしましょう。

# がくしゅう

## なつやすみのがくしゅう

なつにチャレンジ (さんすう 1~20 こくご 1~20)

※こたえあわせとまちがいなおしをおうちのひとといっしょにしましょう。

あさがおのかんさつかあど... 1まい どくしょのおと

えにっき... 1まい ずこう...さくひん1つ

- けいさんかあどの れんしゅうを まいにちしましょう。
- ひらがなや たしざん・ひきざんのれんしゅうなど、1がっつきに なったことを もういちど がくしゅうしましょう。
- ほんを たくさん よみましょう。どくしょの きろくを かきましょう。
- あさがおの たねとり・・・たねは 2がっつきに がっこうで あつめます。  
(たねは らいねんの 1ねんせいに ぶれぜんとします。) もってくるひは、2がっつきに れんらくしますので、いえに おいておいてください。
- ※ 2がっつきになって、あさがおが かれてしまったら、うえきばちをあらって がっこうに もってきます。 しちゅうは、2ねんせいまで いえに おいておいてください。(2ねんせいで つかいます。)

## ★ しきょうしき 8がつ25にち (すい)

いつもどおり 8じ10ふんから 8じ30ふんまでに とうこうしましょう。

(げこうは 11じ30ふんごろです。)

## ★ もちもの

- ・あゆみは ファイルごと もってきます。(はんこをおして)
- ・なつやすみのしゅくだい なつやすみに つくったさくひん
- ・ふでばこ ふでばこ てさげ たいいくかんしゅうず
- ・うわぐつ うわぐつ れんらくぶくろ したじき

## ☆2がっつきの よういを しておきましょう

- ・おどうぐばこの なかを てんけんしましょう。

【いろえんぴつ・ぱす・のり・すていっくのり・せろはんてえぶ・びにるぶくろ・があせか ちいさなはんかち2まい (のりゆびふきよう と ぱすふきよう)・よびのますく・こうひつしょしゃせっと・よびはんかち・よびていっしゅ】

- ・ふでばこの なかを てんけんしましょう。

(2Bえんぴつ4~5ほん・あかえんぴつ1ほん・けしごむ・ものさし 15cm ていど)

☆もちものには なまえをはっきりとかいておきましょう!